

東大和市実施計画

【令和3年度～4年度】

令和2年11月

東大和市

総論

- 1. 実施計画の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - (1) 実施計画策定の目的
 - (2) この実施計画の内容
 - (3) 今後の財政状況について
 - (4) 計画期間

主要事業（令和3年度～4年度）

主要事業計上金額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

- 1. 分野別計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

（*…以下の章立ては、基本計画における分野別計画の体系と合わせ、
主要事業に該当する節には*を付けました。）

第1章 豊かな人間性と文化をはぐくむまちを築くために・・・・・・・・ 9

- 第1節 学校教育の充実*
- 第2節 生涯学習の充実
- 第3節 青少年の健全育成
- 第4節 市民文化の振興*
- 第5節 スポーツ・レクリエーションの推進

第2章 健康であたたかい心のかよいあうまちを築くために・・・・・・ 15

- 第1節 保健・医療の充実*
- 第2節 高齢者保健福祉の推進*
- 第3節 障害者福祉の推進*
- 第4節 児童福祉の推進*
- 第5節 社会保障の充実*
- 第6節 地域福祉の推進*

第3章 暮らしと産業が調和した活力あるまちを築くために・・・・・・ 23

- 第1節 勤労者福祉の向上
- 第2節 消費生活の充実
- 第3節 都市農業の振興
- 第4節 工業の振興
- 第5節 商業の振興
- 第6節 観光事業の推進*

第4章 環境にやさしく安全で快適なまちを築くために・・・・・・・・・・	27
第1節 市街地の整備＊	
第2節 良好な住宅環境の形成＊	
第3節 都市景観の形成	
第4節 道路・交通の整備＊	
第5節 緑の保全・創出＊	
第6節 防災・防犯体制の推進＊	
第7節 ごみの減量とリサイクルの推進	
第8節 環境の保全＊	
第5章 相互の理解と協力で支えられるまちを築くために・・・・・・・・・・	35
第1節 人権尊重・男女共同参画社会の確立	
第2節 ICT（情報通信技術）を活用した豊かな社会の実現＊	
第3節 共に支えあう地域社会の確立	
第4節 地域を越えたパートナーシップの確立	
2. 行財政運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
第1節 適正な財政運営	
第2節 効率的でスリムな行財政運営の実現＊	
第3節 市民自治の向上	
3. 財政収支の見通し及び財源確保の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
(1) 経常的財政収支の見通し	
(2) 主要事業計上金額	
(3) 財政収支の見通し	
(4) 財源確保の取組	

市財政の現状

1. 平成31年度決算のポイント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
(1) 実質単年度収支	
(2) 経常収支比率	
(3) 将来にわたる財政負担	
2. 歳入及び歳出の決算状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
(1) 歳入の決算状況	
(2) 歳出の決算状況	
3. 東大和市の財政状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55

総

論

総論

1. 実施計画の考え方

(1) 実施計画策定の目的

当市では、中・長期的な展望をもった計画的な行財政運営を推進するため、平成13年度に第二次基本構想を策定しました。平成24年度には、第二次基本構想の後期計画として、平成25年度から令和3年度までを計画期間とする第四次基本計画を策定しました。

第二次基本構想の実現に向けて長期施策を体系化、計画化した第四次基本計画の実効性を確保するため実施計画を策定します。

この実施計画は、第四次基本計画に掲げた目標の達成と新たな行政需要に的確に対応することを目的として、優先度の高い事業や継続実施が求められる事業のうち主要なものを主要事業として選定し、第四次基本計画の分野別計画の体系に基づき整理したものです。

(2) この実施計画の内容

これまで実施計画では、今後3年間の主要事業や財政収支の見直し、財源確保の取組等について、毎年度見直しをして策定してきました。

しかし、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言の発令に伴い、実施計画策定の時期に、職員の出勤が制限され、全庁的に優先順位をつけた業務の遂行を求められたことや、その職員体制の中で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策など新たな業務に対応することが求められたことなどから、毎年度行っている実施計画の見直し作業が、困難な状況となりました。

そのため、令和2年度の実施計画については、以下のとおりの内容としました。

【令和2年度実施計画の主な内容】

- ① 主要事業及び経常的財政収支については、東大和市実施計画（令和元年11月策定）に掲載した令和3年度及び4年度の内容を引き続き掲載しました。なお、一部の事業について、金額の時点修正を行っているものもあります。
- ② 掲載した主要事業は、今後、予算編成作業において、実施の可否を含めた精査を行います。
- ③ 市財政の現状の記載内容については、見やすさやわかりやすさの向上を図るため、内容の見直しを行いました。

(3) 今後の財政状況について

当市の財政状況については、平成31年度決算における経常収支比率は前年度比2.2ポイント増の96.6%となり、ここ数年間、増加傾向にあり、財政の硬直化が進んでいます。

今後、新型コロナウイルス感染症への対応と少子・高齢化社会の進展に伴う対応や公共施設等の老朽化対策等を同時に進めていく必要があります、市財政につきましては、非常に厳しい状況が続くことが見込まれます。

この実施計画に掲載した主要事業を実施していくためには、多額の経費が見込まれており、引き続き行政改革に関する取組を進め、歳入の確保と経費の縮減に努めていくとともに、持続可能な行財政運営に向けて、業務分析や優先度を踏まえた事業の縮小や廃止による事業の最適化を図ってまいります。

(4) 計画期間

計画期間は、令和3年度及び令和4年度の2年間とします。